

KJS経営プラン

京都市上下水道サービス協会経営プラン

令和6年3月



一般財団法人

京都市上下水道サービス協会

KJS経営プラン 策定の趣旨

当協会は、昭和 48 年の創立以来、水のインフラストラクチャーに関わる公的な事業を補完・支援する組織として、技術力と信頼のもとに事業活動を続けており、令和 5 年には創立 50 周年を迎えた。

現在、社会・経済情勢が複雑混迷の状況にあり、また、老朽化した上下水道施設の更新や人口減少の進行が懸念されるが、どのような状況においても、水インフラは市民生活に欠かせない重要な存在であり続ける。

国においては、令和 6 年度から水道・下水道行政の所管が国土交通省に一本化される。また、近年、激甚災害が度々発生していることから、災害に対する備えが一層求められる情勢にある。

こうした状況の下で、当協会では、京都市との連携を図りながら中期的な経営目標を掲げて、職員一丸となって事業を推進していく。

経営理念

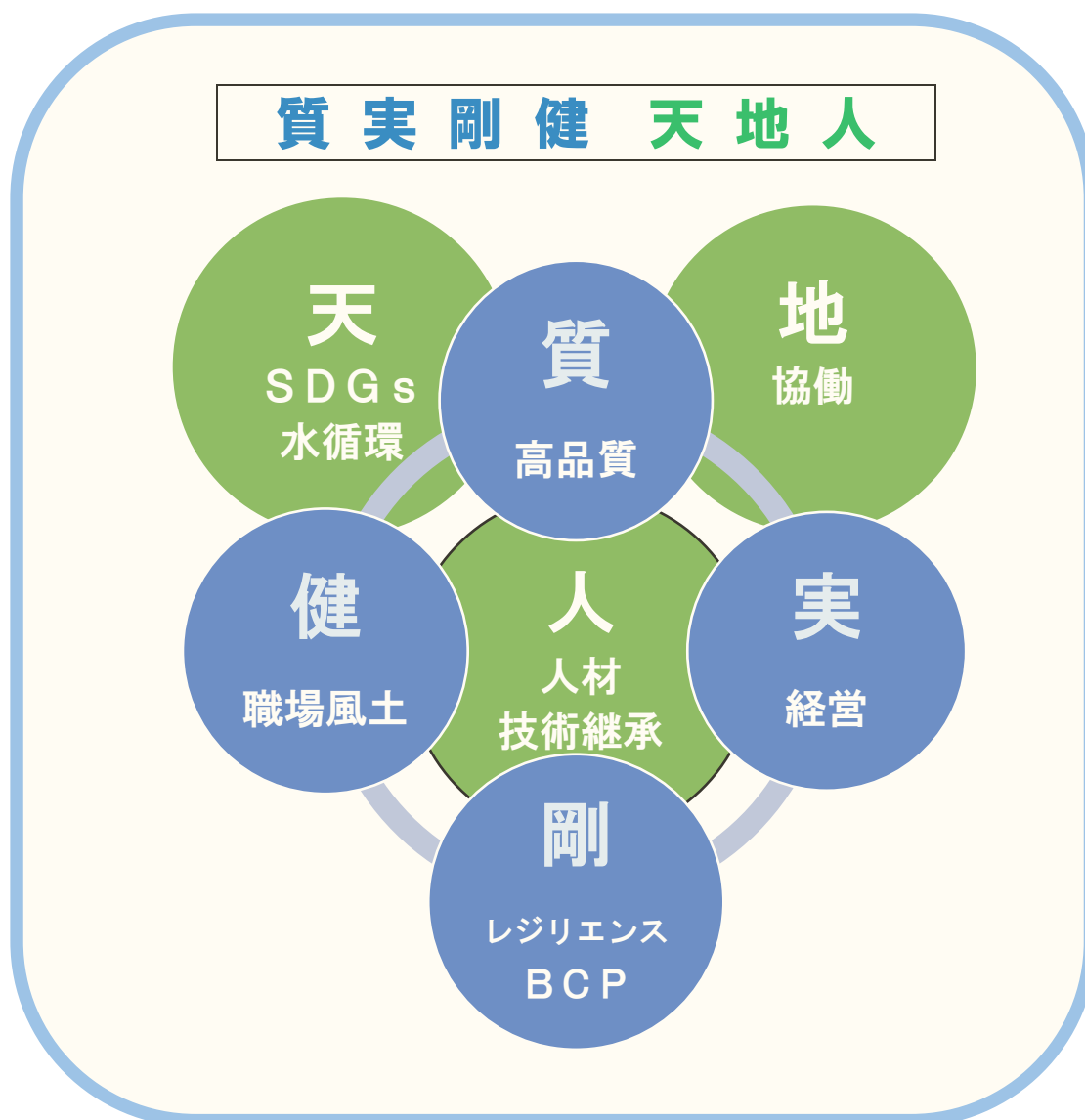
水は、生命の源。

その流れを守り、社会に貢献する。

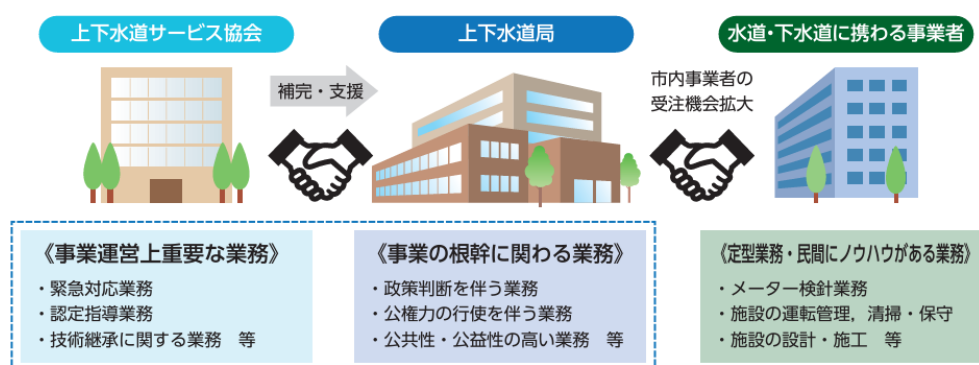
経営方針

我々は、「水の循環」を一体不可分に成す^な水道・下水道のインフラやサービスを守ることにより、京都市との連携で市民福祉の向上に寄与していく。

経営目標の概念図



京都市上下水道局との連携



上下水道事業の基幹業務

出典：「京（みやこ）の水ビジョンーあすをつくる（2018-2027）」（京都市上下水道局）

経営目標

質

これまで蓄積してきた知見・実績をもとに、質の高い業務を進める

- ◇ 創設から 50 年来築いてきた技術と経験に基づき、効率的・安定的に遂行し、常に適切なサービスを提供します。
- ◇ 水道事業の国土交通省移管をはじめとする社会情勢の変化や AI 等テクノロジーの進化にしっかりと対応した経営に取り組みます。
- ◇ 緊急性が高い業務には、24 時間 365 日いつでも対応します。
- ◇ 個人情報保護マネジメントシステムに基づき、個人情報を厳格に管理することで、信頼を確保します。



プライバシーマーク
平成 20 年 3 月取得

地

地域のみなさまとの連携を大切にする

- ◇ 地域のみなさまに丁寧に対応し、連携を大切にします。
- ◇ いただいた情報やメッセージを組織内で共有し、業務改善につなげます。
- ◇ 広報活動の充実により、当協会の活動への認知度・御理解を高めます。
- ◇ コンプライアンスに基づく公平・公正な業務執行により、行政の補完・代行機関としての使命を完遂します。

夜中も水漏れをすばやく直すよ。



コージー



災害に備える

- ◇ レジリエント・シティ=京都市に拠点を置き、まちの特性と上下
(日本で2都市のみ)
水道施設の状況を熟知する団体として、「京都市レジリエンス
(あらゆる危機にしなやかに
戦略」に協力します。
(対応し、更なる発展をめざす都市戦略)
- ◇ 京都市上下水道局と締結している「災害時における応急対策の
協力に関する協定書」に基づく災害復旧活動を行います。また、
非常時に備えて日常的に点検と訓練を実施します。
- ◇ 暮らしにとって最も重要なライフラインである水道・公共下水
道の事業運営に 24 時間 365 日体制で協力することにより、
市民生活・経済活動の基盤を支えます。
- ◇ BCP（業務継続計画）を策定・更新し、非常時における業務の
早期回復を図ります。

PIONEERED BY THE
ROCKEFELLER FOUNDATION

100 RESILIENT CITIES

「100 のレジリエントシティ」
(100RC)



しなやかに強く、
持続可能な京都のために

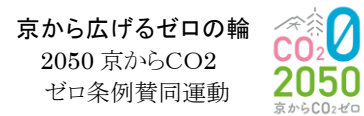
天 SDGsの目標達成をめざす



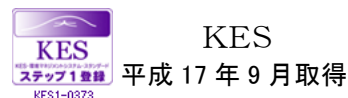
◇ SDGsの開発目標を認識し、社会的責任を果たすべく目標の
(国連で採決された持続可能な世界の目標)
達成に向けて行動します。

◇ 「生命の源」である水道と、衛生的な生活環境を守る下水道の
事業運営に貢献し、持続的な水循環の創造を支援します。

◇ 地球温暖化や資源・エネルギーサイクルを念頭に、循環型社会
への対応を進めます。



◇ KES (環境マネジメントシステム・スタンダード) の運用に、引き続き
取り組みます。



人 次世代につなぐ人材の確保、技術の継承

◇ 行政を補完する業務を着実かつ丁寧に遂行することができる
人材を育成します。

◇ 半世紀にわたり蓄積してきた技術とノウハウを次世代に継承
するため、内外の研修受講やナレッジマネジメントを進めます。
(職員のもつ技術とノウハウを組織で共有)
また、職員の資格取得の取組をさらに組織的・効果的な手法で
支援します。

◇ 人材確保の活動を積極的に展開して次世代を担う職員を採用
し、事業執行体制の強化と組織力の向上を図っていきます。

◇ 上下水道を取り巻く課題の解決のために、保有する技術・
ノウハウを事業体等へ提供・還元します。

実 健全な経営を維持し、将来の事業運営に備える

- ◇ 組織を挙げて業務の改善と企業価値の向上にチャレンジするとともに、時代の変化に対応した組織によりコストを抑えて、最適なサービスを提供する効率的な経営で収益の確保を図ります。
- ◇ 安定した経営により確保した資金を、将来の事業運営を見据えて計画的・効果的な投資に配分していきます。
(運用車両・DX・環境対策等)

健 より働きやすい職場づくりを進める

- ◇ 職員が心身の健康を保ち、働きがいを感じることを重視する
「健康経営」を進め、ウェルビーイングに取り組んでいきます。
(経営・戦略的に健康管理) (身体的・精神的健康に加え社会的・経済的健康へ)
- ◇ DX(デジタルトランスフォーメーション)や新技術の積極的な活用による働き方改革を進めます。
- ◇ 安全衛生と事故防止を重視するとともに、職員が生き生きと働けるよう執務環境の改善を継続していきます。



おんちょまる

京都のために。
社会のために。

人を大切に。
京都を大事に。



ケロンチ

KJS経営プラン推進の流れ (PDCAサイクル)



KJSのマスコットキャラクターたち



パイプン

いつもピカピカにお手入れしている
点検鏡は、頼れる相棒。



ケロンチ

愛用のパイプレンチは、おたまじゃくしの頃から大事に使っている。



コージー

昼よりも夜が好きなフクロウ。
夜でも漏水を見逃さず、フクロジョイントで漏水を速やかに直すことができる。



おんちよまる

音聴棒を愛用するボーダーコリー。
どんな規模の漏水もはっ「けん」する。

一般財団法人 京都市上下水道サービス協会



◀ since 1973 ▶

【本部】〒601-8445 京都市南区西九条菅田町 7 番地 3

電話 (075) 681-3611

【支部】〒615-0926 京都市右京区梅津糺原町 16 番地

電話 (075) 871-8300